

一般質問発言通告書

発言順位 8 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

平成28年11月29日

三島市議会議長 松田 吉嗣 様

三島市議会議員 4 番 大石 一 太 郎



| | |
|--|--------------------------------------|
| 質問事項 1 | 山中城跡を核とした、山中「間の宿」再現と「道の駅」の整備について |
| 具体的内容 | |
| 国道1号笹原山中バイパス山中地区の開通により、山中新田の集落内道路の交通量は、大幅に減少し、歩行面でも安全性が確保されてきた。山中城跡の再整備、修復も計画通り進められており、山中城跡を箱根西坂の歴史・文化の核、地域活性化の観光の要として、周辺地域を整備できないか。 | |
| 1 江戸時代、箱根5新田の中、山中は間の宿として最も栄えた集落、地域関係者、民間事業者と協議をし、「山中間の宿構想」を策定し、歴史的風致維持向上計画を活用し、再現に向けた取り組みが図れないか。 | |
| 2 国道1号、山中城駐車場付近は、自然景観の最も美しい場所、「道の駅」を開設し、スカイウォーク等との連携や民間資本の利活用による、箱根西麓野菜や地場産品の物販・販売など、地域活性化の起爆剤に出来ないか。 | |
| 質問事項 2 | 公・私立幼稚園・保育園の将来展望と、女性の就労支援策としての保育行政とは |
| 具体的内容 | |
| 1 人口減少社会における少子化対策は、保育園・幼稚園の園経営にとり、深刻な課題、今後5年・10年先の出生児数の予測に基づき、保育園・幼稚園の定数管理と規模の適正化、幼保一元化とこども園への取り組み、園の人材確保と育成、2017年が保育需要のピーク、今後の保育戦略等について、公立・私立の園経営者や学識経験者・有識者による懇話会等を設置し、検討協議をする場が必要ではないか。 | |
| 2 女性の就労支援に向け、必要とされる保育サービスの充実を図る観点から伺う。 | |
| (1) 平成28年の保育園の新增設で待機園児問題は解消するのか、保護者の園選択の傾向は把握されているのか。また潜在的待機者の増加に対して解消に向けた取り組みは。 | |
| (2) 育児休業中の第二子以降の育休退園は、平成29年には廃止され、問題解決はされるのか。 | |
| (3) 病児・病後児保育利用者は増えており、育児と仕事の両立支援に向けた市の対応方針は。 | |
| (4) 早朝・夜間の時間外延長保育の利用実態は、利用者の要望を満たしているのか。 | |
| 質問事項 3 | 高齢者・子どもの居場所づくり、地域での取り組みについて |
| 具体的内容 | |
| 1 高齢者の居場所・子どもの居場所づくりに向けて、市の補助金を活用し活動やイベント、居場所カフェ、子ども食堂が開設されている。ともに補助は1年から2年で打ち切りとなる。地域で必要とされる活動であり、補助金で、活動面で、物心両面に渡り、継続支援していくことは出来ないか、市の考えをお聞きます。 | |
| 2 地域ボランティア活動で、介護保険における介護予防訪問介護に携わる活動をすることで、得た介護報酬額を地域サロンの運営費に充当、運営継続への取り組みの制度化は。 | |
| 3 街中ほっとサロンに加え、各地域の北上・錦田・中郷の文化プラザ等を活用し、地域包括支援センターと連携した認知症対策も含めた地域サロンの設置を計画的に整備出来ないか。 | |
| 4 子どもを守る観点から、子どもの居場所づくりの1つである子ども食堂の継続に向け、地域で連携した組織的な取り組みは出来ないか。 | |